



HAMADA J.A.S
SHIMANE

浜田陸上教室ニュース

令和4年10月11日

島根(出雲駅伝)で走れて良かった



浜田 JAS のスタッフ・教室卒業生・保護者の皆さんと一緒に応援

10月10日(月)に出雲市選抜大学駅伝大会が6区間45.1kmで行われ、浜田 JAS 卒業生の三浦龍司(順大3年)が2区5.8kmを区間2位の15分31秒(区間新)で走りました。[15分47秒の区間記録を更新]

浜田 JAS スタッフと卒業生や保護者の皆さんが2区のスタート付近に集まり、浜田 JAS のぼり旗やメッセージを書いたプラカードを持って応援しました。

三浦選手は走った後のインタビューで「やっと出雲駅伝にできる事ができてうれしかった。去年は怪我で欠場したが、今年は地元のパワーをもらいながら走る事ができた」「区間新記録には手ごたえを感じたが、駒大に勝ちきれなかった」「多くの人に応援を背に力を出し切れたことには満足。区間記録には手ごたえを感じた」などの話をした。

トラックのレースを中心に練習していてロードの練習はまだできていない準備不足な状況でも何とか走れた。今後は全日本大学駅伝、箱根駅伝と続く。駅伝の練習がトラックレースにプラスになることも多いので怪我には気を付けて頑張してほしい。



2区スタート前 三浦選手を囲んで